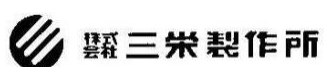


# プランジャー測定対象エレベーターの技術情報

対象巻上機型式：SKE-500

対象巻上機のブレーキ構造について	1 項 1-1、1-2
プランジャーストローク測定方法について	2 項 2-1
要改善ブレーキの対策について	3 項 3-1、3-2、3-3、3-4
本件についての外部からの問合せ窓口、連絡先について	4 項



2022年5月19日

プランジャー測定対象エレベーターの技術情報

国土交通省の定める「安全確保のために改善措置が必要である構造ブレーキ(要改善ブレーキ)」に該当するブレーキの判別方法、検査方法、及び要改善ブレーキの改善措置について以下に示します。

要改善ブレーキは、改善措置が完了するまで3ヶ月に1回プランジャーストロークを測定し、国土交通省指定の【様式2】に記入の上、建築基準法第12条第3項に基づく定期報告と併せて特定行政庁に報告して下さい。

また、改善措置が完了した場合には、特定行政庁および(株)三栄製作所に報告して下さい。

1. 対象巻上機ソレノイド型式について

プランジャーSP 有り(ソレノイド型式)	手動開放レバー	判定
ソレノイド	無し	脆弱該当なし
ソレノイド	有り	脆弱該当

1-1. ブレーキ構造図

図 1: シングルスプリングブレーキ構造図(ソレノイド)手動開放レバー無し

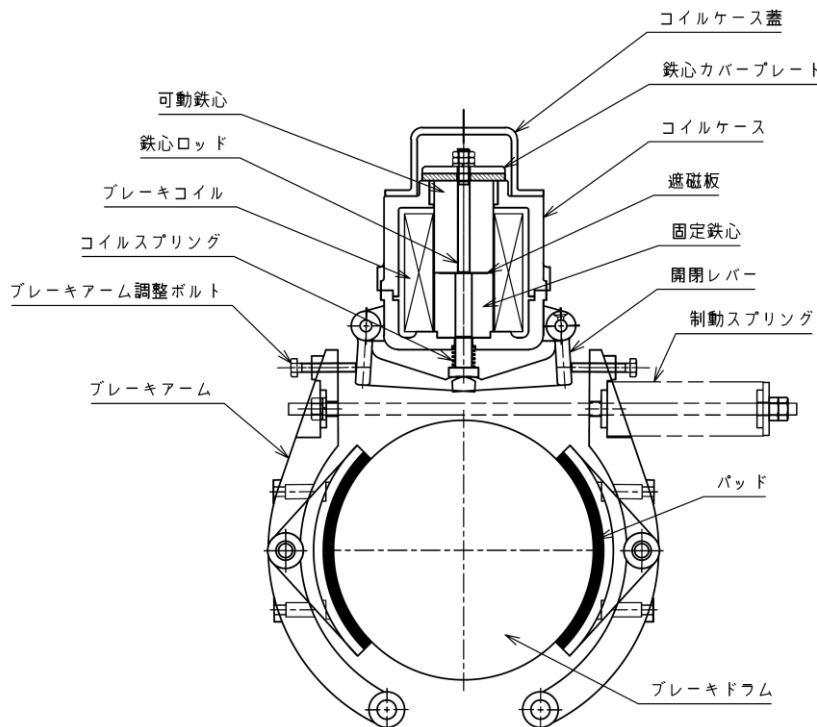
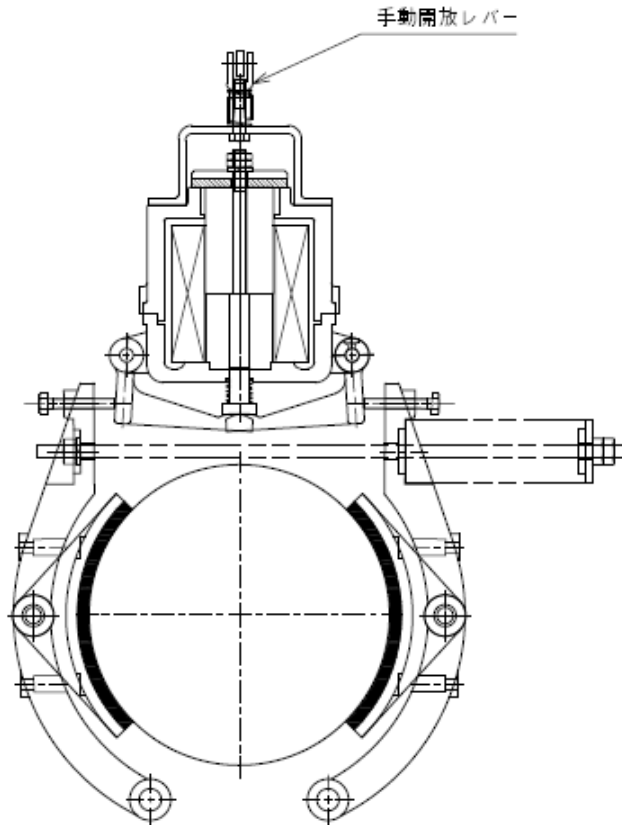


図 2: シングルスプリングブレーキ構造図(ソレノイド)手動開放レバー有り



## 2. プランジヤーストローク測定方法

2-1 項プランジヤーストローク測定手順を参照してプランジヤーストローク寸法を測定してください。

表 1 管理値外の場合は、直ちに管理値内となるように調整を実施してください。

(調整方法は、定期点検マニュアル(管理番号: 13-401-008-07)を参照ください)

表 1: 鉄心ロッドプランジヤーストローク管理値 (単位:mm)

		初期stroーク(A-B)	要是正stroーク(A-B)
SKE-500	図 1、図 2 の構造	1~3	4

## 2-1. プランジヤーストローク測定手順

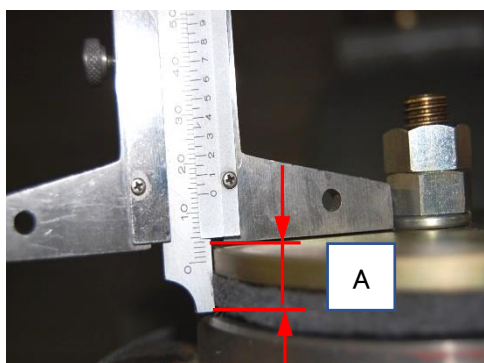
- ① カバーを取外す。(写真はソレノイド 手動開放レバーあり)



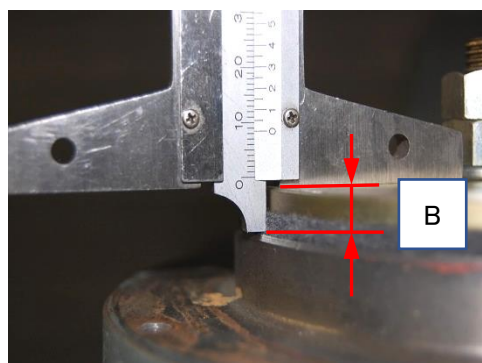
- ② プランジヤーストロークを測定して下さい。

ノギスの先端部は同じ箇所にて測定して、A 寸法値から B 寸法値の差分がプランジヤーストローク値となります。

ブレーキ制動時(電源 OFF) (A 寸法) - ブレーキ釈放時(電源 ON) (B 寸法) = プランジヤーストローク寸法



ブレーキ制動時(電源 OFF)

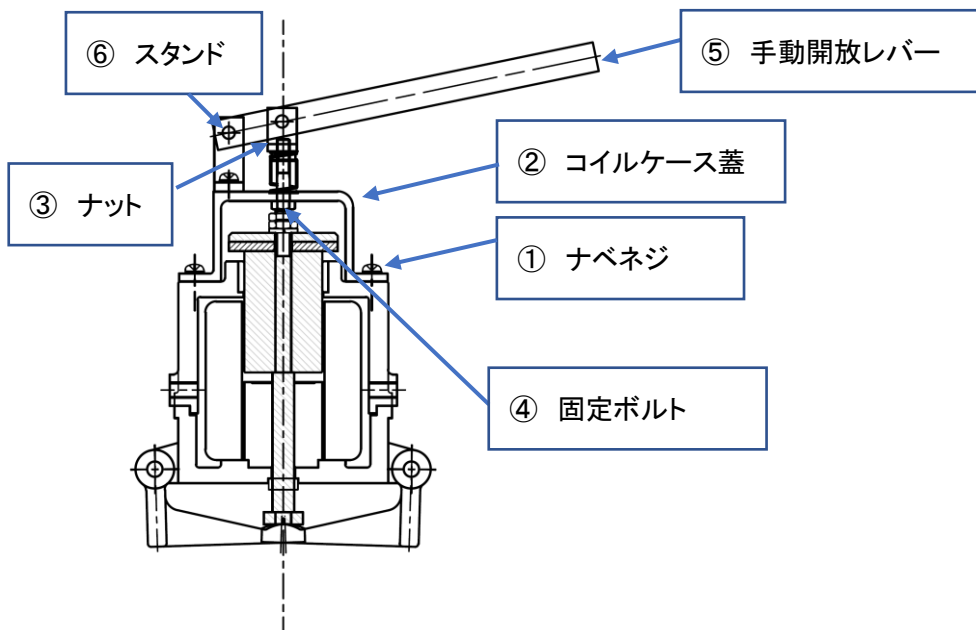


ブレーキ釈放時(電源 ON)

### 3. 要改善ブレーキの改善措置の方法

3-1. 本改善措置は、既存手動開放レバーを取り外すことで、プランジャー上部の先端がコイルケース蓋と干渉するまでの隙間を確保でき、要改善ブレーキを改善出来ます。

図 3: シングルスプリングブレーキ構造図(ソレノイド)既存手動開放レバー有り



#### 3-2. 改善措置作業手順

事前準備として、かごを最上階に移動して、電源を OFF にします。

No.1: 3-1 項の図 3①のナベネジを 4 ヶ所外すと、②コイルケース蓋が外れます。

No.2: スパナ等で③ナットを緩めて④固定ボルトを外すと⑤手動開放レバーがフリーになります。

No.3: ⑥スタンドを固定している六角ネジを 2 ヶ所外すと、手動開放レバーが外れます。

取り外した既存手動開放レバーは廃棄して下さい。

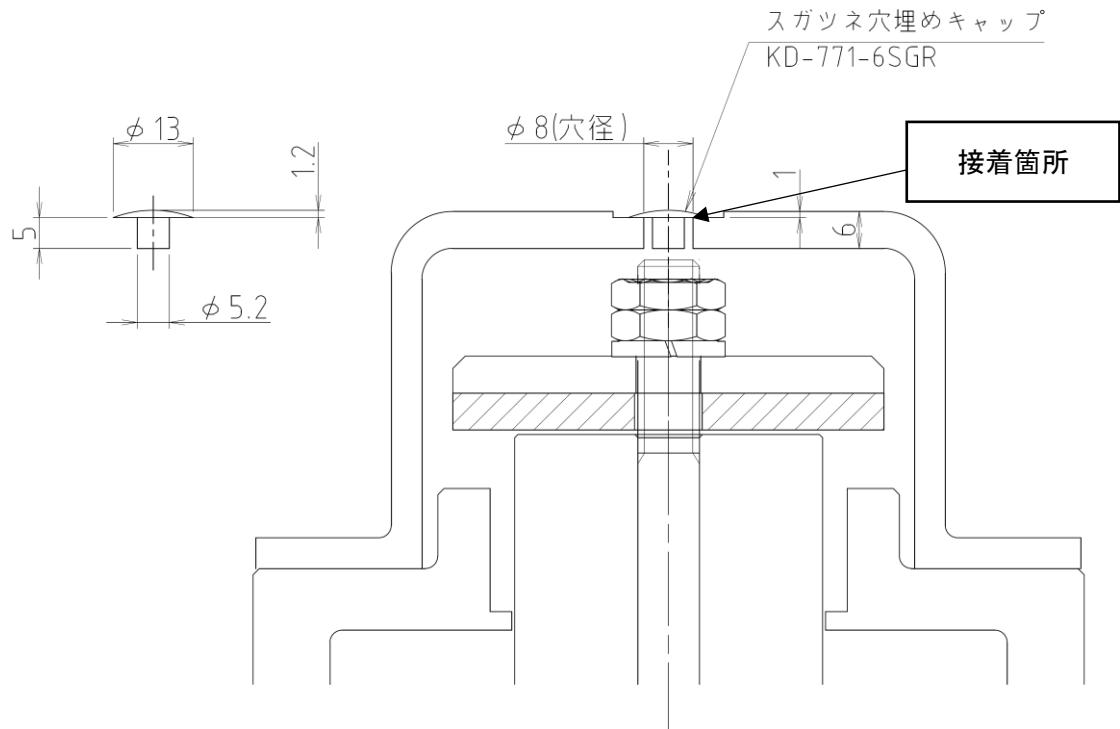
No.4: 手動開放レバー取付穴(ブレーキコイルケース蓋)へは、穴埋めキャップを接着剤(瞬間接着剤:アロンアルファ等)で、取り付けて下さい。

\* 図 4 穴埋めキャップ取付方法を参照下さい。

No.5: 改善措置が完了したコイルケース蓋を、ナベネジ 4 ヶ所で取り付けて下さい。

卷上機型式：SKE-500

図 4: 穴埋めキャップ取付方法

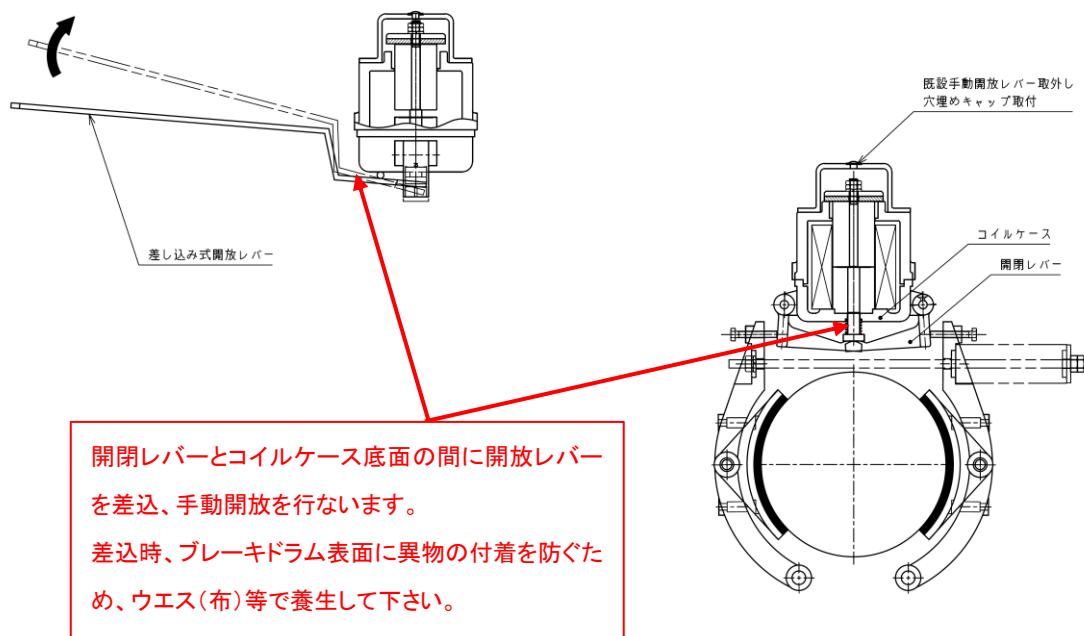


### 3-3. 差し込み式開放レバーについて

ブレーキ手動開放用として、既存手動開放レバーの代わりとして差し込み式開放レバーをご使用下さい。

図 5: 構造の概略図

既存手動開放レバーを取り外すことで、カバープレートへの干渉が回避されます。  
取り外した開放レバーの代わりに、差込式の開放レバーを使用して手動でブレーキを開放します。



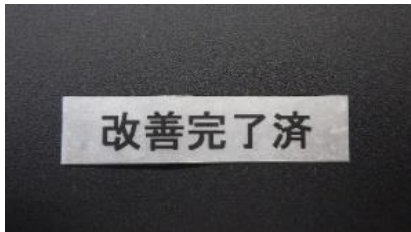
巻上機型式：SKE-500

#### 3-4. 改善完了済のシール貼り付けについて

作業完了後に、改善措置完了を示す「改善完了済」シールをブレーキコイルのコイルケース蓋上部に貼り付けて下さい。

貼付場所が汚れている場合、ウエスで清掃をして接着面の清掃を行ってください。

「改善完了済」シールを示します。(支給品:12mm幅 銀地に黒文字)



#### 4. 問合せ窓口、連絡先

本件についての問合せにつきましては、以下にご連絡をお願い致します。

株式会社三栄製作所 問合せ窓口

担当:品質管理

TEL:0296-77-5141

E-Mail: maintenance@sanei-ss.co.jp